

政務活動費出金票

No. 1

出金日	令和 5年 5月 24日
項目	①調査研究費 ② 研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費
摘要	自治創造学会参加費
金額	45,396円

支出内訳	受講料	15,000円	
	交通費	18,330円	(黒部宇奈月温泉⇄東京都内)
	宿泊費	12,066円	(5月24日~26日2泊の1泊分)

領収書

領収証 寺崎孝洋様 No. 172

715000

第15回 日本自治創造学会研究大会 参加費
2023年 5月 24日 上記正に領収いたしました

内訳
 担任金額
 消費税等(5%)

一統封筒法人
日本自治創造学会
 理事長 橋本邦夫
 東京都千代田区津田 1-10-1 TEL: 03-5561-2001

290 29-405

agoda

領収書

名称: Agoda Company Pte. Ltd.
 23, Coult Street,
 Orchard Road, #15-01,
 Singapore 239517

予約番号: 52165284
 発振日: 2023.05.24

領収書	
名称	寺崎 孝洋様
住所	東京都千代田区
メールアドレス	terakoya@nifty.com

品名	金額
旅行代金	15,000.00
交通費	18,330.00
宿泊費	12,066.00
合計	45,396.00

2023年5月24日

寺崎 孝洋 (印)

Authorized Stamp & Signature

45488領収書

ANR342226221125101 発振日: 2023年05月24日

項目	内容
領収書番号	45488
発行金額	¥18,330 (千円百55円) 税別
お支払い方法	クレジットカード(カード番号: 4411 1020)
領収	2023年05月24日
予約番号	71532
納入日	2023年05月24日
備考	

0105号: 1112201065265

ご利用の明細

ご利用開始日	ご利用人数	ご利用区分
2023年05月24日	1名(大人)	交通費



2023年05月24日

寺崎 孝洋 (印)

45488 領収書 発行株式会社

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承認	会派会長印	経理責任者印
		

氏名 寺崎 孝洋

視察報告書

作成者：寺崎孝洋

第15回日本自治創造学会研究大会

場所：東京都千代田区神田駿河台 明治大学アカデミーホール

日時：2023年5月24日～25日

内容：

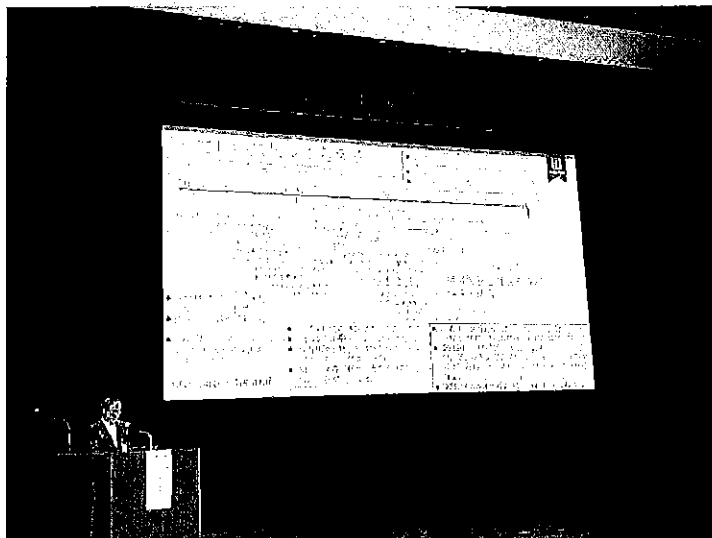
1. DX時代の日本の原動力を考える
益 一哉（東京工業大学学長）
2. 社会インフラ管理の重要性と人材育成
石川 雄章（㈱ベイシスコンサルティング代表取締役社長
北海道大学客員教授）
3. 《事例発表》
 - a. 新たな議会の挑戦～議員政策条例の推進
田村 琢実（埼玉県議会議員・元議長）
 - b. 埼玉県議会へ問う「地方議会のあり方」
穂坂 邦夫（日本自治創造学会理事長）
4. 《自治体事例発表》
 - a. ～DX時代の個性あるまちづくり～
教育と音楽とスポーツの個性あるまちづくり
清水 聖義（群馬県太田市市長）
 - b. スマートシティの新たな挑戦
宮元 陸（石川県加賀市長）
 - c. 「ひと・まち・未来が輝き世界につながるまち」を目指して
中村 一郎（岩手県盛岡市副市長）
5. 「地域の活性化と組織の自立・連携」
渡部 晶（財務省大臣官房政策立案総括審議官）
6. 「出生率2.95人口維持のまちづくり～町全体での子育て～」
奥 正親（岡山県奈義町長）
7. 《パネルディスカッション》「自治力を高めるには！」
(パネラー)
牛山 久仁彦（明治大学政治経済学部教授）
後 房雄（愛知大学地域政策学部教授）
金井 利之（東京大学大学院法学政治学研究科教授）
宮台 真司（東京都立大学大学院人文科学研究科教授）
(コーディネーター)
西出 順郎（明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授）

所感及び考察：

この今回の研究大会は「DX時代の地方創生 ～自治力を高める～」とテーマを掲げ全国より約300名の出席のもと2日間にわたり自治に関する講演やパネルディスカッションが行われた。プログラムのそれぞれはテーマに沿った？先進的な自治体・議会の取組みや、地域を（自治体を）運営していくための課題やその解決法が述べられていた。



冒頭、学会理事長である穂坂邦夫氏（元志木市長）のあいさつでは、現状市民・住民の政治に対する意識低下などにより、各種選挙での投票率低下、無投票、議員の成り手不足、質の低下などが起きており、現行の地方公共団体での政治の形、即ち二元代表制により首長の権限が大きく、議会の権限が小さい。それにより議会は追認機制的となり形骸化してきているとのこと。そのことが政治不信・政治の質の低下などを招いており、根本的な地方政治の在り方を考える必要があるのではないか？と投げかけられた。



現状、地方公共団体の規模格差が大きく、同一制度の下で自治体運営を行うのは多少無理があるとも述べられ、大きな自治体などでは国の仕組みのような「議員内閣制」を選択できるようにし議員・議会に役割・権限を与えても良いのでは？ということである。個人的には大きな自治体などが導入すれば、より多くの住民の声を市政に反映できる可能性があるし、議員の質も向上、住民の政治意識の醸成にもつながるのでは

とも思う。

自治体DX関係についても幾つか事例発表などの講演が行われた。共通する内容としては、DX（デジタルトランスフォーメーション）を使う事に目がいきがちであるが（当初そうは思ってもなくなっていく向きがある）DXで何をするのか？省力化・効率化を行うのか、市民サービス向上を行うのか、将来の政策づくりにも役立てるのか等々、目的を見失わないようにして事業を進めていく必要があるとの事である。またDX活用にあたっては、それを使う人（職員）のスキルアップが必要である。この事は、多くの皆さんが理解をされてはいるが実際、有効に行われている所（現場）は少ないのではという事である。若手職員やITスキルが高いであろう職員のみ研修を行うのではなく、管理職から現場の職員まで持続的に教育することが大切である

と感じた。(管理職はDX導入の意味・意義の理解が大切である)

2日間という長時間の講演やディスカッションであったが、どの内容についても共通していたことは、

「変化が速く先が見通しにくい時代である。

だからこそ、柔軟性が求められる！」

という事であったと感じた。

以上

政務活動費出金票

No. 2

出金日	令和 5年 7月 5日																		
項目	①調査研究費	②研修費	③広報費																
	④広聴費	⑤要請・陳情活動費	⑥会議費																
	⑦資料作成費	⑧資料購入費	⑨人件費 ⑩事務所費																
摘要	全国地方議会サミット2023 (7月5日~6日) 早稲田大学大隈講堂)																		
金額	40,230円																		
支出内訳	受講料	10,000円																	
	交通費	18,330円																	
	宿泊費	11,900円																	
領収書	<div data-bbox="347 851 861 1187" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="359 1198 1101 1668" data-label="Complex-Block"> <p>領収データ - 全国地方議会サミット2023 (7/5-6@早稲田大学大隈講堂&オンライン)</p> <table border="1"> <tr><td>発行日</td><td>2023年6月22日</td></tr> <tr><td>宛名</td><td>民進 寺崎孝洋</td></tr> <tr><td>合計</td><td>¥10,000</td></tr> <tr><td>但し</td><td>参加費</td></tr> <tr><td>注文日</td><td>2023年6月20日</td></tr> <tr><td>注文番号</td><td>21391088</td></tr> <tr><td>主催者</td><td>ローカル・マニフェスト推進連盟 (ローカル・マニフェスト推進連盟)</td></tr> <tr><td>イベント名</td><td>全国地方議会サミット2023 (7/5-6@早稲田大学大隈講堂&オンライン)</td></tr> </table> <p>Peatix</p> </div>			発行日	2023年6月22日	宛名	民進 寺崎孝洋	合計	¥10,000	但し	参加費	注文日	2023年6月20日	注文番号	21391088	主催者	ローカル・マニフェスト推進連盟 (ローカル・マニフェスト推進連盟)	イベント名	全国地方議会サミット2023 (7/5-6@早稲田大学大隈講堂&オンライン)
発行日	2023年6月22日																		
宛名	民進 寺崎孝洋																		
合計	¥10,000																		
但し	参加費																		
注文日	2023年6月20日																		
注文番号	21391088																		
主催者	ローカル・マニフェスト推進連盟 (ローカル・マニフェスト推進連盟)																		
イベント名	全国地方議会サミット2023 (7/5-6@早稲田大学大隈講堂&オンライン)																		
	<div data-bbox="1125 645 1428 1724" data-label="Complex-Block"> <p>領収書</p> <p>No. 000270033-4010001 種-01 23/01/05</p> <p>ご利用開始日 2023/01/05 ご利用終了日 2023/01/05</p> <p>テラスキタヒロ 様</p> <p>ご利用金額 11,900円</p> <p>上記金額をクレジットに（領収済しました）</p> <p>◆ご利用明細◆</p> <p>客料 (1泊分) 11,900円 合計 11,900円</p> <p>スーパーホテル東京・大塚</p> <p>〒170-0004 東京都豊島区北大塚2-17-13 TEL: 03-3918-9200 FAX: 03-3918-9201</p> <p>滞在期間 2023/01/05 ~ 2023/01/06 チェックイン日 2023/01/05</p> <p>テラスキタヒロ 様</p> <p>部屋No. 605</p> <p>お客様のお部屋の保証番号は「START」を押して 356471-</p> <p>この保証番号はお客様の部屋の入室またはホテルに入館の必要となりません。ご帰りの際ご確認ください。</p> <p>クレジットカードご利用明細書 カード会社: JCB GROUP ご利用日: 2023/01/05 お客様番号: 316106XXXXX1002 有効期限: XX/XX お支払方法: 一括払 承認番号: 0884421 口座番号: 716 AID: A00000025010001 ALIPS カード会社名: TERASAKI/TASAHINO ご利用金額: 11,900円</p> <p>スーパーホテル東京・大塚</p> <p>〒170-0004 東京都豊島区北大塚2-17-13 TEL: 03-3918-9200 FAX: 03-3918-9201 No. 000270033-4010001</p> </div>																		

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承認	会派会長印	経理責任者印

氏名 寺崎 孝洋

視察報告書

作成者：寺崎孝洋

全国地方議会サミット 2023

主催：ローカル・マニフェスト推進連盟/マニフェスト大賞実行委員会

共催：早稲田大学マニフェスト研究所

後援：全国市議会議長会/全国町村議会議長会

日時：2023年7月5日(水曜日)13時から7月6日(木曜日)16時まで

会場：早稲田大学大隈講堂(大講堂)

内容：

(7月5日)

基調講演：北川 正恭 早稲田大学名誉教授、元三重県知事

「激変する時代に対応する
議会を実装せよ」

特別講演：河野 太郎 デジタル大臣

「デジタルで変わる社会
地方と議会への期待」

セッション「デジタルで変わる自治
体・政策」

佐藤 泰格：都城市総合政策部
デジタル統括課

「マイナンバーカード交付率9割超え 都城市のデジタル戦略」

寒川 孝之：横須賀市デジタル・ガバメント推進室

「ChatGPT 自治体活用実証 横須賀市のデジタル戦略」

森 いづみ：県立長野図書館長

「全国初 県内全 77 市町村との協働電子図書館『デジとしよ信州』」

林 剛史 株式会社メディアドゥ 電子図書館推進センター

「デジタル図書館とアクセシブルライブラリー」

セッション「オンラインとデジタルを活かす」

河村 和徳：東北大学大学院准教授 都道府県議会デジタル化専門委員会座長

「議会デジタル化の必要性 ChatGPT などの生成系 AI とどう向き合うか」

金澤 克仁：取手市議会議長

「デジタル・オンライン活用最前線 AI 活用による議会の視覚化と市民参画」

財前 貴玄：Gcom ホールディングス まちだん担当

「デジタルで変わる市民と議会 まちだん宮崎市議会 DX 実証実験より」

セッション「デジタルが拓くあたらしい民主主義」

中村 健：早稲田大学マニフェスト研究所事務局長

「Society5.0 時代のあたらしい民主主義」



五十嵐 立青：つくば市長

「つくば市が取り組む選挙 DX インターネット投票実証実験より」

山本 直也：芽室町選挙管理委員会事務局書記長

「選挙後(無投票選挙)も選挙公報を有権者へ届ける取組」

川久保 皆実：つくば市議会議員

「新しいスタイルの選挙運動を全国に!『選挙チェンジチャレンジの会』の取組」

(7月6日)

鼎談「地方分権の20年とこれからの10年を展望する」

北川 正恭：早稲田大学名誉教授 元三重県知事

片山 善博：大正大学教授 元総務大臣

廣瀬 克哉：法政大学総長

セッション「政策議会の一般質問」

土山 希美枝：法政大学教授

西原 浩：別海町議会議員

青野 敏：鷹栖町議会議員

片山 兵衛：鷹栖町議会議員

セッション「自治体監査と議選監査委員を活かす」

江藤 俊昭 大正大学教授

「政策サイクルと政策財務」

川上 文浩 可児市議会議員 議選監査委員

「議選監査委員の活かし方 行政のかかりつけ医」

谷川 宏 鎌倉市監査委員事務局 前議会事務局議事調査課長

「監査委員事務局との連携 自治体監査・議選監査の活かし方」

子籠 敏人 あきる野市議会議員 議選監査委員

「議選監査委員を活かす」

セッション「政策つよい議会をつくる」

菅原 由和：奥州市議会議員

「政策決議提案とガイドライン」

清水 克士：前大津市議会局長、早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員

「大学連携とミッションロードマップによる政策立案」

津軽石 昭彦：関東学院大学教授

「議会における政策づくりと政策法務」

所感及び考察：

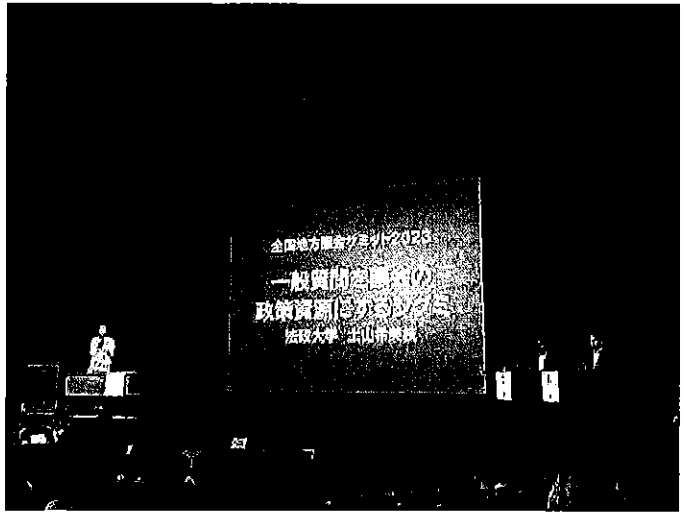
今サミットでは、これからの時代に即した議会運営についての事例やその考え方、苦勞話などを多く聞くことが出来た。その中でいくつか印象に残った事を以下に記す。

今回は IT・DX 技術を取込んだ事例報告がされ、今流行りではないが ChatGPT 利用について複数人から話があった。ほぼ共通するのは、ChatGPT などの生成 AI を否定はしていないという事である。メリット・デメリットを使う側がきちんと認識し、業務の効率化に活用していくと

いう前向きの話で合った。ただ、自治体がそのことに取組んでゆくには、職員全体の合意形成（生成 AI を使ってゆくんだ）や首長などのリーダーが旗振りする必要が不可欠であると感じた。当魚津市でも、定員適正化計画の中で職員の繁忙感が高まっている中では導入を検討し繁忙を低減する必要があると感じた。

知事経験者 2 名（北側・片山）と大学学長（広瀬）との鼎談の中で、2000 年に施行された「地方分権一括法」だが、施行当初より（特に新型コロナウイルス感染症以降）地方の自立性が薄れてきているという指摘があった。マイナンバーカード問題などは、地方自治体が抵抗力・反発力（自立性）が低下している（最たる）例だと述べられ、これは地方自治体への叱咤激励だと感じた。また、これは過去から何度も言われていることであるが、本来の地方議会の役割・運営について話があった。北側氏からは「追認型から要求・提案型の議会へ」片山氏からは「学芸会・八百長議会はやめましょう」と述べられ、我が市議会にも投げかけられていると感じさせられた。

多くの話をされ、短い紙面で表すのは難しいがこれからの時代、DX などを上手く活用し、業務の効率化やペーパーレスだけでなく、情報発信、情報収集、ひいては住民とのつながり方を深めたり高めたりすることが自治体力向上に資するのだろうと感じた。



以上

政務活動費出金票

No. 3

出金日	令和 5年 8月 7日
項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費
摘要	地方議員研修会 (8月7日 地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画)
金額	33,330円

支出内訳	受講料	15,000円
	交通費	18,330円

領収証 2023 年 8 月 7 日

魚津市議会 民進 寺崎 様

★ **¥15,000**

① 8/7 (4時)～ 地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画

※ 領収受取代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

 〒530-0001
 大阪府大阪市北区鶴田
 大塚駅前第2ビル4階405号室
 TEL 050-6899-5825

領 収 書

■ e5489領収書

AQX2676A2308011116021 表示日: 2023年8月2日

宛名	魚津市議会 民進 寺崎孝洋
利用金額計	¥18,330 (消費税等込) 税10%
お支払方法	クレジットカード払い (カード番号 丁4位 1002)
領し	JR東田方面
予約番号	46705
購入日	2023年8月1日
備考	

直経番号: T1420001059675

ぎっぷの明細

ご利用開始日	ご利用人数	ご利用区間	
2023年8月1日	おとこ 1人	区間	東船字駅(2)～ 東船字駅(1) (往復) (乗車券あり)
		利用料金	乗車日: 2023年8月7日 列車: 新幹線ひくたか552号 区間: 東船字駅(2)～ 東船字駅(1)

西日本旅客鉄道株式会社
 本件は電子的に保持しているデータも西国表示したものです。

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏 名 寺崎 孝洋

受講報告書

作成者：寺崎孝洋

地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画

主催：地方議員研究会

日時：2023年8月7日(月曜日)14時～

会場：リファレンス新有楽町ビル(2F)

講師：早稲田大学スマート社会技術融合研究機構 研究員各員准教授 井原雄人

内容及び所感：

まずは、「地域公共交通」に関する法制度がどのようになってきたかの説明がされた。その内容は、2000年以降に●貸切バス事業や国内航空運送事業の規制緩和 ●鉄道旅客事業の規制緩和 ●国内旅客船事業の規制緩和 ●乗合バス事業・タクシー事業の規制緩和 など各種の規制緩和（需給調整規制廃止、新規参入規制を緩やかに）を推進し、市場原理に任せたが上手く機能しなかったという事である。その後、「地域」が主体となって地域公共交通の在り方を検討し、取り組むための制度に転換してきたとのことである。

所謂、「地域公共交通活性化再生法改正」という事であるが、この内容は ●地域公共交通計画作成の努力義務化 ●地域公共交通利便増進事業の創設 ●地域旅客輸送サービス継続事業の創設 ●共同経営等に係る独禁法の特例などで「地域の輸送資源を総動員し持続可能な旅客輸送サービスを提供」することを目的としている。


後の詳細な改正内容については別紙資料を参照していただければと思います。

さて、受講していて幾つか強く感じた事であった。一つは、行政が計画を作るときに往々にしてある事であるが、計画の目的・目標を特に目標を曖昧なものにしてはいけない!という事である。「地域公共交通計画」の目標には利用者数や収支など定量的な数値目標を掲げる必要があるという事。また、計画には一定の期間（例えば5年間とか10年間）が設定されるが、作りっぱなしではなく「状況変化」に合わせて「計画の見直し」が必要であるという事。で、「作ったら終わり」とか「補助金目的のアリバイ計画」であってはいけないと強く思わされた。これは、この交通計画だけではなく、その他の計画作成にも共通することであるとも感じた。



以上

政 務 活 動 費 出 金 票

No. 4

出 金 日	令和 5年 9月 26日
項 目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費
摘 用	令和5年度富山県日韓友好議員連盟
金 額	2,000円
支出内訳	会費 2,000円
領 収 書	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">領 収 書</p> <p style="text-align: center;">¥2,000-</p> <p style="text-align: center;">ただし、令和5年度富山県日韓友好議員連盟会費 として</p> <p style="text-align: center;">令和5年9月26日</p> <p style="text-align: center;">寺崎 孝洋 殿</p> <p style="text-align: right;">富山県日韓友好議員連盟会長 </p> </div>

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏 名 寺崎 孝洋

政 務 活 動 費 出 金 票

No. 7

出 金 日	令和 5年 9月 8日
項 目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費
摘 用	日中友好議員連盟会費
金 額	3,000円
支出内訳	会費 3,000円
領 収 書	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">領 収 書</p> <p style="text-align: center;">金 <u>3,000円</u></p> <p>但し、令和5年8月4日 令和5年度日中友好富山県地方議員連盟会費として</p> <p>上記のとおり領収いたしました。</p> <p>令和5年9月4日</p> <p>魚津市議会議員 寺崎 孝洋 様</p> <p style="text-align: right;">日中友好富山県地方議員連盟 会 長 富 本 光 </p> </div>

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏 名 寺崎 孝洋

政務活動費出金票

No. 9

出金日	令和 5年 10月 6日																																				
項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費																																				
摘要	情報化推進フェア 2023																																				
金額	39,852円																																				
支出内訳	交通費 18,330円 宿泊費 21,522円(10,761×2泊 10月4日～6日)																																				
領収書	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">領 収 書</p> <p style="text-align: center;">Roco Opt. 民雄 寺崎 様</p> <p>領収年月日 2023.10.4 登録番号: T1120001859675</p> <p>金額 ¥18,330(消費税等込み) 税10%</p> <p style="font-size: small;">(クレジット払い)</p> <p>購入商品 JR東海道新幹線 (20016-B4) 西日本旅客鉄道株式会社 黒部中条月MK1発行 40018-02</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 印紙税申告納付につき大定額清算承認済 </div> </div>																																				
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p style="font-size: x-small;">Trip.com Group TRIP.COM TRAVEL SINGAPORE PTE. LTD. Eメール登録番号: 201812701E</p> <p style="font-size: x-small;">予約番号: 25951250842 支払日: 2023年8月10日</p> <p style="text-align: center;">電子領収書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th colspan="2">取引先情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会社名</td> <td>民雄 寺崎</td> </tr> <tr> <td>メールアドレス</td> <td>te***rv@gmail.com</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th>予約内容詳細</th> <th>円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ご利用施設</td> <td>東京ベイ有明ワシントンホテル</td> </tr> <tr> <td>チェックイン日</td> <td>2023年10月4日</td> </tr> <tr> <td>チェックアウト日</td> <td>2023年10月5日</td> </tr> <tr> <td>客室数</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">合計金額</td> <td>10,761</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small; text-align: center;">この領収書は自動的に生成されたものです。</p> <div style="text-align: center;"> </div> </div> <div style="width: 45%; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p style="font-size: x-small;">Trip.com Group TRIP.COM TRAVEL SINGAPORE PTE. LTD. Eメール登録番号: 201812701E</p> <p style="font-size: x-small;">予約番号: 25951335206 支払日: 2023年8月10日</p> <p style="text-align: center;">電子領収書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th colspan="2">取引先情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会社名</td> <td>民雄 寺崎</td> </tr> <tr> <td>メールアドレス</td> <td>te***rv@gmail.com</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th>予約内容詳細</th> <th>円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ご利用施設</td> <td>東京ベイ有明ワシントンホテル</td> </tr> <tr> <td>チェックイン日</td> <td>2023年10月5日</td> </tr> <tr> <td>チェックアウト日</td> <td>2023年10月6日</td> </tr> <tr> <td>客室数</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">合計金額</td> <td>10,761</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small; text-align: center;">この領収書は自動的に生成されたものです。</p> <div style="text-align: center;"> </div> </div> </div>	取引先情報		会社名	民雄 寺崎	メールアドレス	te***rv@gmail.com	予約内容詳細	円	ご利用施設	東京ベイ有明ワシントンホテル	チェックイン日	2023年10月4日	チェックアウト日	2023年10月5日	客室数	1	合計金額	10,761	取引先情報		会社名	民雄 寺崎	メールアドレス	te***rv@gmail.com	予約内容詳細	円	ご利用施設	東京ベイ有明ワシントンホテル	チェックイン日	2023年10月5日	チェックアウト日	2023年10月6日	客室数	1	合計金額	10,761
取引先情報																																					
会社名	民雄 寺崎																																				
メールアドレス	te***rv@gmail.com																																				
予約内容詳細	円																																				
ご利用施設	東京ベイ有明ワシントンホテル																																				
チェックイン日	2023年10月4日																																				
チェックアウト日	2023年10月5日																																				
客室数	1																																				
合計金額	10,761																																				
取引先情報																																					
会社名	民雄 寺崎																																				
メールアドレス	te***rv@gmail.com																																				
予約内容詳細	円																																				
ご利用施設	東京ベイ有明ワシントンホテル																																				
チェックイン日	2023年10月5日																																				
チェックアウト日	2023年10月6日																																				
客室数	1																																				
合計金額	10,761																																				

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏名 寺崎 孝洋

2023年10月6日

情報化推進フェア 2023 視察について

魚津市議会 会派 民進
寺崎 孝洋

日 時：2023年10月5日～6日
場 所：幕張メッセ 展示ホール9・10
主 催：地方公共団体情報システム機構

講演内容：DXを用いた地方創生 ～基幹系業務標準化等に向けた取組～
講 師：倉敷市長 伊東香織 氏

講演内容：デジタル・ガバメント推進室の取組み
講 師：横須賀市経営企画部デジタル・ガバメント推進室長 寒川孝之 氏

講演内容：最新 AI と未来ビジョン
講 師：メディアアーティスト 落合陽一 氏

等々

内容及び所感

2日間にわたり多くの講演が行われたが、まずは横須賀市寒川氏のデジタル・ガバメント推進に当たっての苦労話？等つぎの事が印象に残った。

- 庁内で推進するための組織を作ったが、当初1年は報告のための組織で、実効性・スピード感が薄かった為、本部長に「何時までに、誰が何をするのか？」という事を可視化しろと大号令を発してもらった（本気でDXを行え！と）
- やる気のある業務所管課に突撃し、業務改革を地道に進めた
- 時間の経過とともにDXが浸透？役所内の雰囲気が変わり独自に改革する事例も増えた
- BPMN業務フローを書いて何が問題なのかを徹底的に解析した。また、BPM実践の研修を実施した

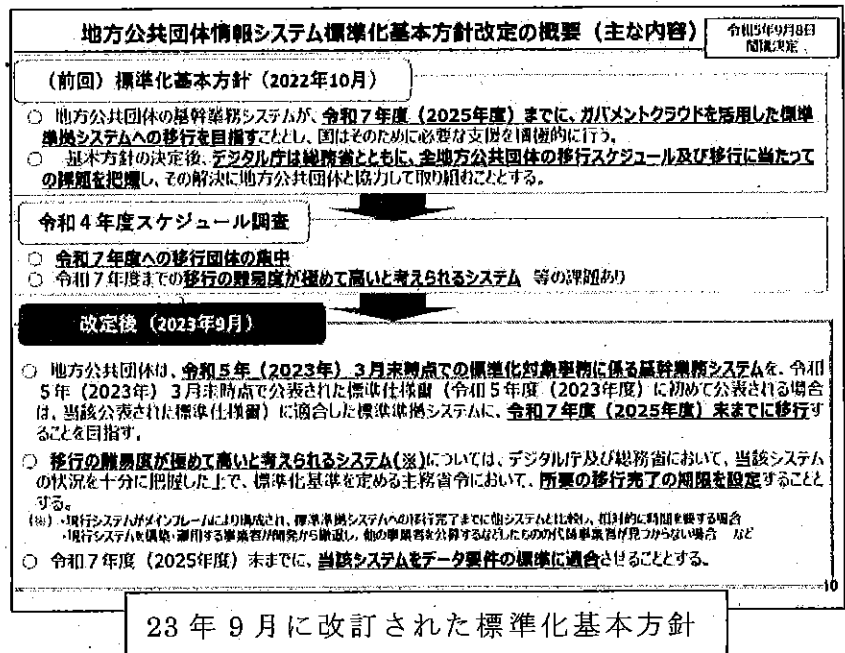
等々DX推進の為にはシステム導入だけではなく、それを使う人の改善意欲や改革・改善手法の研修が大切であるとも感じた。

また、自治体情報システム標準化・共通化に向けた取組については総務省の自治体行政局住民制度課デジタル推進室の小山内崇矩氏から話があったが、ここでもガバクラ移行に際し役所が全庁あげて行う必要があり、推進体制を作り機能させることが大事だと強調されていた。

いずれにしても、情報化・DX化はコンピュータの力を借り効率化や生産性向上を行うのだが、コンピュータ等に仕事を代替させるための業務の紐解き（BPM）は職員が行う必要があり、どれだけの意識をもって取り組むのが成否を分ける事になると感じた。

重ねてとなるが、職員の意識向上やDX移行手法の研修が大切である。

以上





政務活動費出金票

No. 1 2

出金日	令和 6年 1月 31日																		
項目	①調査研究費	②研修費	③広報費																
	④広聴費	⑤要請・陳情活動費	⑥会議費																
	⑦資料作成費	⑧資料購入費	⑨人件費 ⑩事務所費																
摘要	マニフェスト・アワード・コレクション(ローカル・マニフェスト推進連盟)																		
金額	37,830円																		
支出内訳	受講料	11,000円																	
	交通費	18,330円																	
	宿泊費	8,500円																	
	合計	37,830円																	
領収書	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">領収書 兼 利用明細書</p> <p style="text-align: center;">民進 寺崎□□□様</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>当院金額</td> <td style="text-align: right;">¥8,500</td> </tr> <tr> <td>振込代</td> <td style="text-align: right;">¥8,500</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td style="text-align: right;">¥8,500</td> </tr> <tr> <td>10%消費税</td> <td style="text-align: right;">¥850</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">¥9,350</td> </tr> </table> <p>クレジットカード</p> <p>振込番号: 2024/21/31 - 2024/02/01</p> <p style="text-align: center;">アパドリス (大田原準備財団)</p> <p style="text-align: center;">TEL 03-3556-7000</p> <p>アパドリス株式会社</p> <p>登録番号: 〒030-1010-117</p> <p>取引番号: 210123012003-000-000</p> <p style="text-align: right;">2024/01/23</p> </div>			当院金額	¥8,500	振込代	¥8,500	小計	¥8,500	10%消費税	¥850	合計	¥9,350						
	当院金額	¥8,500																	
振込代	¥8,500																		
小計	¥8,500																		
10%消費税	¥850																		
合計	¥9,350																		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>領収データ - 2024年1月31日(水)・2月1日(木) Manifesto Awards Collection (マニフェスト・アワード・コレクション)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>発行日</td> <td>2024年1月24日</td> </tr> <tr> <td>宛名</td> <td>民進 アラリキ タカヒロ</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>¥11,000</td> </tr> <tr> <td>領し</td> <td>領収書</td> </tr> <tr> <td>注文日</td> <td>2024年1月24日</td> </tr> <tr> <td>注文番号</td> <td>24160047</td> </tr> <tr> <td>主催者</td> <td>ローカル・マニフェスト推進連盟 (ローカル・マニフェスト推進連盟)</td> </tr> <tr> <td>イベント名</td> <td>2024年1月31日(水)・2月1日(木) Manifesto Awards Collection (マニフェスト・アワード・コレクション)</td> </tr> </table> </div>			発行日	2024年1月24日	宛名	民進 アラリキ タカヒロ	合計	¥11,000	領し	領収書	注文日	2024年1月24日	注文番号	24160047	主催者	ローカル・マニフェスト推進連盟 (ローカル・マニフェスト推進連盟)	イベント名	2024年1月31日(水)・2月1日(木) Manifesto Awards Collection (マニフェスト・アワード・コレクション)
発行日	2024年1月24日																		
宛名	民進 アラリキ タカヒロ																		
合計	¥11,000																		
領し	領収書																		
注文日	2024年1月24日																		
注文番号	24160047																		
主催者	ローカル・マニフェスト推進連盟 (ローカル・マニフェスト推進連盟)																		
イベント名	2024年1月31日(水)・2月1日(木) Manifesto Awards Collection (マニフェスト・アワード・コレクション)																		

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏名 寺崎 孝洋

視察報告書

作成者：寺崎孝洋

Manifesto Awards Collection

—マニフェスト アワード コレクション—

場所：早稲田大学国際会議場・井深大記念ホール

日時：2024年1月31日～2月1日

主催：ローカル・マニフェスト推進連盟／マニフェスト大賞実行委員会

共催：早稲田大学マニフェスト研究所

概要：マニフェスト大賞は、地域で努力を重ねる方々に榮譽を与え、さらなる意欲向上を期するとともに、優れた取り組みが広く知られ互いに競いあうようにまちづくりを進める「善政競争」の輪を拡げることがを目的に18年にわたり開催している。

マニフェスト大賞の「成果」を広く社会に発信するべく2日間にわたって“Manifesto Awards Collection”（マニフェスト・アワード・コレクション）を早稲田大学 井深大記念ホールにて開催致し、意見交換会や小会場に分かれての分科会が行われた。

日程：

1月31日

14:06 「議会広報が変えた住民とのコミュニケーション」＊

子籠 敏人氏（東京都あきる野市議会議員）

吉澤 康広氏（埼玉県寄居町議会議長）

鈴木 詠子氏（埼玉県寄居町議会広報広聴特別委員会委員長）

片山 兵衛氏（北海道鷹栖町議会議会活性化委員会会長）

川原 允 氏（北海道鷹栖町議会広報広聴常任委員会副委員長）

山本 研一氏（神奈川県開成町議会議長）

前田せつよ氏（神奈川県開成町議会副議長）

16:20 「マニフェスト大賞が変えた議会と最新のトレンド」＊

江藤 俊昭氏（大正大学社会共生学部教授、マニフェスト大賞審査委員）

中村 健氏（早稲田大学マニフェスト研究所 事務局長）

17:45 総評

北川 正恭氏（早稲田大学名誉教授、元三重県知事、マニフェスト大賞審査委員長）



2月1日

10:00 「若者の参画と意見反映 シティズンシップの未来」*

西尾 真治 氏(三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング主任研究員、マニフェスト大賞審査委員)

土肥 潤也 氏(NPO 法人わかものまち 代表理事)

木戸 ゆめ 氏(愛知県新城市若者議会委員)

池田 一彦 氏(子ども選挙実行委員会)

山本 晃史 氏(認定 NPO 法人カタリバ)

13:00 分科会

[1] 「議会広報」分科会

[2] 「議会改革の勘所と最新のトレンド」分科会

[3] 「若者の参画と意見反映」分科会

14:50 総評

北川 正恭氏(早稲田大学名誉教授、元三重県知事、マニフェスト大賞審査委員長)



考察：初日の1月31日は「議会広報が変えた住民とのコミュニケーション」というテーマで各市町が取組まれている事例が紹介されました。いずれの市町も広報を通して「シティズンシップ（住民が政治に関心を持ってもらい・参加してもらう）」を高めることを目的とされています。

具体的には、

- 広報作成にあたって一方的な議会からの発信だけでなく、身近な課題を住民に取材（広聴）し広報誌に興味を持ってもらう。
- 電車で吊るされている中吊り広告的な誌面や、家電量販店的な誌面など斬新な誌面を作成し読者の興味を引き付ける。
- 紙ベースは斬新で簡略なもので興味を持ってもらい、より知りたい場合はQRコードなどでネットに誘導する。
- ネット（Web）を使うことにより即時性（2,3か月前の広報誌では情報が陳腐化する）が高まり、動画も使用することが出来る。そのことにより住民の議会に対する理解度が高まる。等の事例（効果）が発表された。



12月15日
日曜議会開催
初回7名が一般質問
を予定し、原簿場が熱くなる
この機にぜひお越しを



また、2日目には「若者の参画と意見反映 シティズンシップの未来」というテーマで全国各地の取組が紹介されました。

その中で印象に残ったのは「新城市若者議会」と「こども選挙」で、新城市若者議会は16歳から29歳までの委員20名と市外委員5名の25名で毎年新しい政策を市長に提言しており、自発的・自活的に運営されているとの事です。これらのことを行うことにより、若者の政治への関心を高めると同時に、地元への愛着が増した（新城市をより好きになった!）とも述べられていたのが印象出来ておりました。

また、こども選挙も住民の数人が自発的・自活的に行い始め、今では全国各地で行うことを検討・実施されていると報告がありました。苦勞としては、この取組を行うに当たっては、素直に教育委員会の支援はもらえず、また選挙方法に関しても公職選挙法などのハードルが多々あったと述べられ、今後取組を行われる自治体・団体があればノウハウの提供、情報交換を行ってゆきたいとも述べられていた。

最後に、今回のディスカッションでは全国には住民自身が政治に関係し、影響を及ぼす。即ち、自分たちの街は自分たちで作っていくという実践をされている所が多くあると確認出来、元気を貰えたと感じております。